

平成24年9月第3回幸田町議会定例会 報告

議会報告 9月定例会

平成24年9月定例会は、9月3日招集され26日まで24日間の会期で開催されました。単行議案7件、補正予算関係9件、決算認定関係9件と議員提出議案1件が上程され、いずれも原案通り可決しました。9月議会は、決算議会ともいわれる決算認定の審議がおこなわれました。また、陳情2件を審議し、1件を採択、1件を不採択としました。

単行議案 (主な議案のみ掲載)

議案：相見駅自由通路整備の工事費精算について（JR東海への支払い）・・・可決
 当初計画は、45億8745万円を見込んでいましたが、鋼材料をはじめとした諸材料の価格が安定したことなどにより精算額は、8億8269万円削減の37億476万円となりました。

歳出額

項目	当初協定金	支出額	削減額
自由通路	11億0145万円	8億6460万円	2億3685万円
駅舎 & 関連施設	34億8600万円	28億4016万円	6億4584万円
合計	45億8745万円	37億0476万円	8億8269万円



相見駅ホーム

財源内訳

項目	国庫補助金	地方債	基金	一般財源
当初計画	11億1180万円	3億9400万円	27億6045万円	3億2120万円
精算	10億7140万円	3億6000万円	22億6422万円	914万円

景気、若干の回復の兆し (平成23年度決算)

町税、前年比2億2476万円(3%)増加 総決算額8億円の黒字

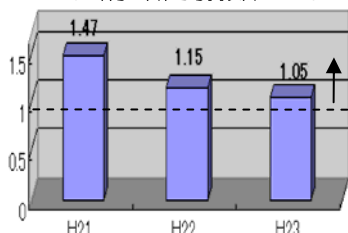
平成23年度の一般会計、特別会計の総決算額は、歳入209億5331万円、歳出201億4318万円であり、前年度比：歳入14億1655万円(7.3%)、歳出16億6506万円(9.0%)の増加となり、歳入決算額から歳出決算額等を差し引いた実質収支は8億18万円の黒字となった。

財政は健全か？

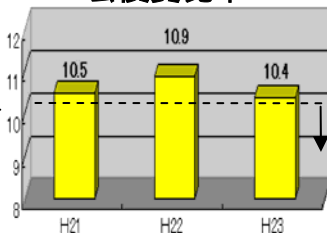
主な財政指標

印は良好

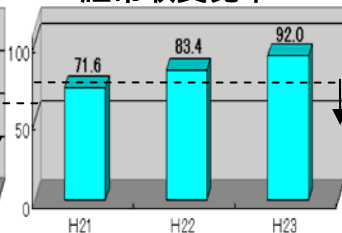
財政力指数



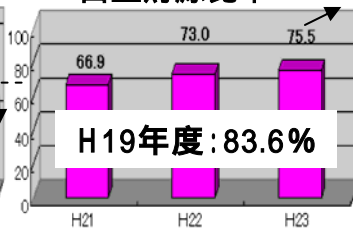
公債費比率



経常収支比率



自主財源比率



1.0を下回ると地方交付税交付金が支給される不交付団体となり、自前で財政運営が成り立たなくなる。

一般会計から借金返済に充てられる割合を表す比率で、この比率が10%を超えないことが望ましいとされる。

予算に対して常に必要な経費(人件費、設備費やその維持費など)を表す数値。75%を下回ることが望ましい。

歳入に対する自主財源の割合を示す指標。この数値が高いほど、行政の自主性や安定性が確保される。

主な財政指標から・・・財政力指数は交付団体ギリギリの1.0に近づいています。予算にしめる借金返済は10%、経常収支比率も90%を超えています。更に、自主財源の増強が必要です。

町内の「いじめ」「不登校」実態は？ 一般質問答弁より

9月の一般質問で、町内の「いじめ」「不登校」の実態が、答弁で明らかになりました。

幸田町内学校の「いじめ」実態

< H23年度 > < H24年度 >

6小学校・・・13人 ・・・7人
3中学校・・・15人 ・・・3人

幸田町内学校の「不登校」実態

< H23年度 > < H24年度 >

6小学校・・・4人 ・・・1人
3中学校・・・4人 ・・・2人

答弁では、すべての問題が「ほぼ、解決方向に進んでいる」との認識が示されました。



大津市で昨年10月、市立中学2年の男子生徒が飛び降り自殺した問題が発生し、その後も「いじめ事件」の報道が、あとを絶たない状況が続いています。いじめは「どの子どもにも、どの学校においても起こり得る」ものであることを十分認識する必要があります。

トピックス

三河湾オレンジロード 無料開放！ (12月1日より)



愛知県道路公社が管理している、愛称：三河湾オレンジロードは、東名高速道路と蒲郡市の中心部を結ぶ有料道路として、昭和61年11月に供用開始いたしました。供用開始後、計画を上回る通行量があり、計画より早く建設費等の償還が完了することとなり、平成24年12月1日から無料開放する予定。これにより産業道路網の整備にもなります。(現状：普通車250円、軽自動車等200円など)

安全！不活化ポリオワクチンに変更 (9月1日から)

ポリオ(小児まひ、急性灰白髄炎)を予防するワクチンには、口から飲む(経口)生ワクチンと注射の不活化ワクチンの2種類があります。

2012年9月からは注射の不活化ポリオワクチンに切り替わります。

生ワクチンと不活化ワクチンのちがい



	生ワクチン(経口)	不活化ワクチン(注射)
世界の使用状況	ポリオの流行している国・地域で使用。	ポリオの流行していない国・地域で使用。
日本の状況	2012年8月末まで定期接種。	2012年9月1日より定期接種。接種費用は原則として無料。
メリット	接種費用は原則として無料。注射をしなくてよい。値段が安い。	ワクチンによる小児まひが絶対に起こらない。
デメリット	まれに(数十万～数百万回に1回)、ワクチンを飲んだ人や周りの人に小児まひが起こる。	注射による接種が必要。値段が高い。健康被害の公的救済制度がない。



PR

さこう弘康のホームページを見に来てください。「ご意見ご要望も受け付けています」

さこう弘康

検索

<http://www.hiro-sakou.com/index.html>